

大象棋さしやう、中象棋に同じ、馬は取捨なり、およそ中象棋已上は、みな馬取捨とさるべし、成馬中象棋に同じ、中象棋になき馬の成やうは、大々象棋に准すべし、

○按ズルニ、大象棋絹篩ニ、大象棋圖式、大象棋馬行方圖式ヲ載セタリ、今之ヲ略ス、

〔台記〕康治元年九月十二日辛丑、參新院崇於御前與師仲朝臣指大將基、余藤原賴長負、

大々將基

〔男重寶記〕盤上の事
大々將基たてよこ馬數百九十二枚、

○按ズルニ、大象棋絹篩ニ、大々象棋圖式、大々象棋馬行方ノ圖ヲ載セタリ、今之ヲ省略ス、

摩訶大々將基

〔男重寶記〕盤上の事
摩訶大々將基たてよこ馬數百九十二枚、

〔大象棋絹篩〕摩訶大々象棋 縱橫九目 馬數百九十有二枚

盤面基盤のごとし、此象棋中にも、佛經より出たる駒の名多し、佛家の作なるべし、

立馬略頌

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 玉醉獅犬奔王步 | 提虎騏力摩翔步 | 金豹惡羅龍王步 | 銀蛇飛龍龍馬步 |
| 銅將盲熊角步仲 | 鏡鷄猛牛豎行步 | 瓦將噴猪橫飛步 | 石貓桂馬橫行步 |
| 土將老鼠左車步 | 香反驢馬飛車步 | 步兵左右不替者 | 走馬與利立于端 |
| 釣行龍龍角豎行 | 橫飛橫行右飛車 | 金夜飛龍牛桂驢 | 鳳惡盲熊噴老鼠 |
| 虎豹臥龍猿猫反 | 無明金銀銅鏡將 | 瓦將石將土將香 | 兩方相違對揚馬 |
| 提婆無明與王副 | 麒麟鳳皇獅子脇 | 金剛力士犬左右 | 釣行摩羯龍王內 |
| 羅刹夜叉龍王下 | 臥龍蟠蛇銀將上 | 古猿淮雞鏡將上 | 左右兩車飛車內 |
- 右立馬略頌は、盤面駒立の式を教たるものなり、玉醉獅犬奔王步とは、十九目の中央王座より